

2. 教員養成の目標を達成するための計画（大学院）

◎生涯学習学研究科 生涯学習学専攻

○幼稚園教諭専修免許状

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	幼稚園教育が生涯学習社会においてどのような重要性を持っているかについて深める。「生涯学習学特論」「生涯学習活動特論」「生涯発達心理学特論」「教育学特論」「学校心理学特論」などを通し、生涯学習社会における幼稚園教育の重要性や教育活動の基盤となる教育哲学的考察、幼稚園における幼児の支援に関する全体的考察を行う。また、「保育原理特論」などを通して、幼稚園教諭としての基本的姿勢や心構え、保育者としての指導方法の理論的考察を行う。
	後学期	幼稚園教育における発達の視点について深める。「教育指導特論」「教職研究特論」「学校心理学特別演習」「教育制度特論」などを通し、幼児の発達、具体的指導方法、支援に関する全体的考察を行う。また、「教育心理学特論」「臨床心理学特論」「障害者心理学特論」「障害者心理学特別演習」などを通して、発達障害の理解や指導方法、併せて幼稚園生活における不適応指導の具体的な在り方、保護者との連携について探る。
2年次	前学期	幼稚園教育における具体的指導方法について考察する。「教育方法特論」「特別支援教育特論」「心理検査特別演習Ⅰ」「心理検査特別演習Ⅱ」などを通して、具体的な問題に対する指導の在り方を探る。特に、心理検査では、知的発達や学習能力に関するアセスメントができる資質・能力を身につける。近年課題となっている幼児期の発達障害の子どもたちへの対応の能力を身につける。
	後学期	幼稚園教育について統合的な理解を深める。「教育経営特論」「発達障害者指導特論」などを通し、スクールリーダーとしての資質・能力を身につける。また、1年、2年を通して学修する「生涯学習特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を通して、研究者としての資質、能力を身につけるとともに、研究方法を体得し、幼稚園における校内研修の企画・運営が可能な教員を養成する。

◎生涯学習学研究科 生涯学習学専攻

○小学校教諭専修免許状

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	「生涯学習学特論」「生涯学習活動特論」「生涯発達心理学特論」「学校心理学特論」「道德教育研究特論」などを通し、生涯学習社会における学校教育の重要性、教育活動の基盤となる教育哲学的考察、学校における幼児、児童及び生徒の支援に関する全体的考察を行う。また、「教育学特論」「教育方法特論」などを通し、教職の使命、目的を考察するとともに、小学校における生徒指導や進路指導の理論的考察を行う。
	後学期	「教育指導特論」「学校心理学特別演習」「教育制度特論」などを通し、児童及び生徒の発達、具体的指導方法、支援に関する全体的考察を行う。また、「発達障害者指導特論」「教育心理学特論」「臨床心理学特論」「障害者心理学特論」「障害者心理学特別演習」などを通して、発達障害の理解や指導方法、併せて学校生活における不応指導の具体的在り方を探る。
2年次	前学期	「教育課程研究特論」「特別支援教育特論」「心理検査特別演習Ⅰ」「心理検査特別演習Ⅱ」などを通して、具体的な問題に対する指導の在り方を探る。特に、心理検査では、知的発達や学習能力に関するアセスメントができる資質・能力を身につける。
	後学期	「教育経営特論」「教職研究特論」などを通し、スクールリーダーとしての資質・能力を身につける。また、1年、2年を通して学修する「生涯学習特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を通して、研究者としての資質、能力を身につけるとともに、研究方法を体得し、校内研修の企画・運営が可能な教員を養成する。

◎生涯学習学研究科 生涯学習学専攻

- 中学校教諭専修免許状（音楽）
- 高等学校教諭専修免許状（音楽）

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	「生涯学習学特論」「生涯学習活動特論」「生涯発達心理学特論」「学校心理学特論」などを通し、生涯学習社会における学校教育の重要性、教育活動の基盤となる教育哲学的考察、学校における生徒の支援に関する全体的考察を行う。また、「教育学特論」などを通し、教職の使命、目的を考察するとともに、中・高等学校における生徒指導や進路指導の理論的考察を行う。
	後学期	「教育指導特論」「学校心理学特別演習」などを通し、生徒の発達、具体的指導方法、支援に関する全体的考察を行う。また、「発達障害者指導特論」「教育心理学特論」「臨床心理学特論」「障害者心理学特論」「障害者心理学特別演習」などを通して、発達障害の理解や指導方法、併せて学校生活における不適応指導の具体的な在り方を探る。
2年次	前学期	「教育方法特論」「特別支援教育特論」「心理検査特別演習Ⅰ」「心理検査特別演習Ⅱ」などを通して、具体的な問題に対する指導の在り方を探る。特に、心理検査では、知的発達や学習能力に関するアセスメントができる資質・能力を身につける。
	後学期	「教育経営特論」「教育制度特論」などを通し、スクールリーダーとしての資質・能力を身につける。また、1年、2年を通して学修する「生涯学習特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を通して、研究者としての資質、能力を身につけるとともに、研究方法を体得し、校内研修の企画・運営が可能な教員を養成する。

◎生涯学習学研究科 生涯学習学専攻

- 中学校教諭専修免許状（美術）
- 高等学校教諭専修免許状（美術）

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	「美学芸術学特論」を通し、様々な芸術作品を解明する知識や技能を身に付け、教科指導における実践力を育成する。また「生涯学習学特論」「生涯学習活動特論」「生涯発達心理学特論」「教育学特論」「学校心理学特論」などを通し、生涯学習社会における学校教育の重要性、教育活動の基盤となる教育哲学的考察、学校における生徒の支援に関する全体的考察を行う。
	後学期	「芸術鑑賞特論」を通して、資料、作品などから幅広く研究するとともに、美術館・ギャラリーや文化芸術関連施設から芸術鑑賞のあり方とその方法について理解を深め教科指導における専門性を高める。また「教育指導特論」「学校心理学特別演習」などを通し、生徒の発達、具体的指導方法、支援に関する全体的考察を行う。さらに、「発達障害者指導特論」「教育心理学特論」「臨床心理学特論」「障害者心理学特論」「障害者心理学特別演習」などを通して、発達障害の理解や指導方法、併せて学校生活における不適応指導の具体的在り方を探る。
2年次	前学期	「生涯美術指導特論」「生涯芸術特論」を通して、美術教育や学校教育に関する専門性を身につけ、教育現場における課題を考察し、美術教育の実践や研究をリードし得る人材を育成する。また「教育方法特論」「特別支援教育特論」「心理検査特別演習Ⅰ」「心理検査特別演習Ⅱ」などを通して、具体的な問題に対する指導の在り方を探る。特に、心理検査では、知的発達や学習能力に関するアセスメントができる資質・能力を身につける。
	後学期	「デザイン学特論」を通して、デザインや環境デザインの観点からものごとを分析する応用力を身に付け、教科指導における専門性を育成する。また「教育経営特論」「教育制度特論」などを通し、スクールリーダーとしての資質・能力を身につける。さらに、1年、2年を通して学修する「生涯学習特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を通して、研究者としての資質、能力を身につけるとともに、研究方法を体得し、校内研修の企画・運営が可能な教員を養成する。

◎生涯学習学研究科 生涯学習学専攻

○特別支援学校教諭専修免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	「生涯学習学特論」「生涯学習活動特論」「生涯発達心理学特論」「教育学特論」「学校心理学特論」などを通し、生涯学習社会における学校教育の重要性、教育活動の基盤となる教育哲学的考察、学校における幼児、児童及び生徒の支援に関する全体的考察を行う。また、「特別支援教育コーディネーター特論」「特別支援教育コーディネーター実践論」「知的障害者指導特論」などを通し、特別支援学校の教員としての基本的な理論的考察を行う。
	後学期	「学校心理学特別演習」「障害者心理学特論」などを通し、幼児、児童及び生徒の発達、具体的指導方法、支援に関する全体的考察を行う。特に、「発達障害者指導特論」「知的障害者指導特別演習」などを通し、普通学級における発達障害の子どもたちへの支援、保護者との連携について考察する。
2年次	前学期	「特別支援教育特論」「心理検査特別演習Ⅰ」「心理検査特別演習Ⅱ」「肢体不自由者指導特論」などを通し、特別支援教育の専門的な知見を深める。特に重複障害などの指導方法、「心理検査特別演習Ⅰ」の学習内容をもとに、アセスメントの能力を深める。
	後学期	「肢体不自由者指導特別演習」「教育経営特論」「障害者心理学特別演習」「臨床心理学特論」などを通して、適切なアセスメントに基づく個別教育計画や指導計画の作成及び指導方法を立案できる能力を身につける。

◎生涯スポーツ学研究科 生涯スポーツ学専攻

- 中学校教諭専修免許状（保健体育）
- 高等学校教諭専修免許状（保健体育）

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	常識と幅広い教養を身につけるとともに、コミュニケーション能力を高める。柔軟な視点から行動し、変化の時代に対応できる資質能力を高める。 氷雪寒冷圏域における「生涯スポーツ」に関する専門的知識の修得を目指し、専門的で高度な身体構造や生理、スポーツ技術の指導方法についての知識を習得する。
	後学期	グループ活動や多様な協働の学習活動を通して対人関係能力・コミュニケーション能力を高め、豊かな人間性・社会性を身につける。 体育の目的、内容、方法および体育を実践する上で必要な原理等について理解し、体育・スポーツ科学に関する知識を深め、体育・スポーツ科学をめぐる諸問題について理解する。
2年次	前学期	専門的で高度な資質能力を確保するとともに、積極的に得意分野づくりや個性の伸長を図る。教育の本質や目的について理解し、学習者の心身の発達や学習の過程について理解する。国や地方自治体が行っているスポーツ振興のための様々な施策を理解し、豊かなスポーツライフを実現するための条件整備の方策、スポーツボランティアや非営利組織（NPO）について理解する。
	後学期	教科等に関する専門的知識を基盤とした実践的指導力を育成し、教育者としての使命感、情熱、教育的愛情を育てる。教育を受ける側の子どもや保護者の声にこたえる教育専門家としての確かな力量を高める。教育現場の様々な事象を科学的に分析・統合し、課題解決ができる教員の養成を目指す。